

平成30年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	4	便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	担当部	建設部
基本施策	1	計画的な都市整備の推進		
単位施策名称	2	都市施設の整備		
	施策の方向性	●道路や公園等の公共施設と宅地を一体的に整備することで、健全な市街地の形成と生活環境の改善を図り、魅力ある良質な都市空間を提供します。 ●快適な都市生活と機能的な都市活動を支えるため、町内の骨格的な道路や、それを補完する道路網の整備を推進します。 ●公共交通等のさらなる利便性の向上を図ります。 ●子どもが安心して遊べる公園や、超高齢化社会に向けた世代間交流が図れる健康的なコミュニケーション空間等の創出を推進します。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	都市計画道路の進捗率	%	目標値		67.0	67.0	69.9	72.1	72.1
			実績値	67.0	67.0	68.0	68.5		
			達成状況		-	達成	未達成		
2	補助街路の整備率	%	目標値		3.6	3.6	4.0	4.0	4.0
			実績値	2.6	3.6	3.6	3.6		
			達成状況		達成	達成	未達成		
3	公園の面積	ha	目標値		83.6	83.8	83.8	84.0	84.0
			実績値	83.6	83.6	83.8	83.8		
			達成状況		-	達成	達成		
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

国の交付金の内示率が低いことから、計画どおりに事業の進捗が図れていないため、「都市計画道路の進捗率」及び「補助街路の整備率」が目標値未達成となりました。

・評価及び対応方針

補助街路については、令和元年度に整備が完了し、目標達成できる見込みです。都市計画道路については、確実に事業を推進するため、国や県と連携を図り、計画的な都市整備の推進を図ります。

作成担当部長 建設部長 井上 貴文

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値未達成ですが、要因は国費の予算割れによるものです。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	向洋駅周辺土地区画整理事業	1, 213, 747
		2	広島市東部地区連続立体交差事業	16, 995
		3	南小学校青崎東線整備事業	44, 344
		4	県施行街路事業負担金事業	2, 745
		5	補助街路整備事業	70, 243
		6	道路新設改良事業	37, 879
		7	狭あい道路整備等促進事業	8, 768
		8	コミュニティバス運行事業	49, 697
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政 計画	1	葬祭費助成事業	22, 502
		2	財産管理一般事務事業	1, 967
		3	土地区画整理一般事務事業	4, 268
		4	向洋駅北口改札設置事業	11, 012
		5	街路事業一般事務事業	166
		6	公園一般事務事業	63
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				1, 484, 396

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	向洋駅周辺土地区画整理事業	事業番号	412101
担当部署名	建設部	区画整理課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

向洋駅南側の整備に向けた物件移転補償及び道路築造工事等を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 昨年度の17街区基礎杭撤去に引き続き画地およびライフライン等の整備を行います。 ・画地整備 約2,400㎡（現年） ・移転補償 6件（現年） ・マンション解体工事 1棟（繰越） ・移転補償 3件（繰越）	○ 平成30年7月豪雨災害対応のため、17街区画地・19街区画地の整備を平成31年度に繰り越しました。また、移転補償、マンション解体工事については計画通り実施しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	画地整備面積(累計)	㎡	目標値	39,100	39,100	41,900	43,900	45,000
			実績値	39,371	40,064	40,064		
			達成状況	達成	達成	未達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		健全な市街地の形成と生活環境の改善を図ることが目的のため、道路・公園を除いた画地の整備面積を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	1,586,439	383,667	33,810	960,400	3,218	205,344
決算	1,213,748	335,046	48,131	672,000	30,130	128,441

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

事業目標達成のための街区整備工事を発注しましたが、平成30年7月豪雨災害の復旧対応を優先したため、年度内に街区整備工事を完了することができませんでした。
ただし、発注している街区整備工事が完了（7月末予定）すれば、事業目標を達成します。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

区画整理事業の継続的な事業進捗を図るため、引き続き広島市東部地区連続立体交差事業や事業反対者と協議調整を行う必要があります。

作成担当課長

区画整理課長 岡村 紀行

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

事業目標達成のための街区整備工事を発注しましたが、平成30年7月豪雨災害の復旧対応を優先したため、年度内に街区整備工事を完了することができませんでした。
ただし、発注している街区整備工事が完了（7月末予定）すれば、事業目標を達成します。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

区画整理事業の継続的な事業進捗を図るため、引き続き広島市東部地区連続立体交差事業や事業反対者と協議調整を行う必要があります。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	広島市東部地区連続立体交差事業	事業番号	412102
担当部署名	建設部	区画整理課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

広島県が施行する広島市東部地区連続立体交差事業に対し、地元負担金を支出します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 広島県が施行する広島市東部地区連続立体交差事業における地元負担金を負担します。 ・工事実施設計（現年） ・妙陳山山切工事（繰越）	○ 広島県が施行する広島市東部地区連続立体交差事業における地元負担金を負担しました。 ・工事実施設計（現年） ・妙陳山山切工事（繰越）

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	事業進捗率(事業費ベース)	%	目標値	11.5	18.4	36.8	54.2	69.3
			実績値	8.9	10.3	11.0		
			達成状況	未達成	未達成	未達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		県事業への負担金を支出する事業のため、事業進捗率を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	40,202	0	0	36,100	0	4,102
決算	16,995	0	0	15,300	1,572	123

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

事業の見直しに伴い、進捗に遅れが生じています。さらに、平成30年7月豪雨災害の復旧対応を優先したため、妙陳山山切工事の進捗が遅れました。ただし、来年度早期の都市計画変更の目途は立っています。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

引き続き、事業者である広島県に対し、広島市東部地区連続立体交差事業推進の提案活動を行います。

作成担当課長

区画整理課長 岡村 紀行

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

事業の見直しに伴い、進捗に遅れが生じています。さらに、平成30年7月豪雨災害の復旧対応を優先したため、妙陳山山切工事の進捗が遅れました。ただし、来年度早期の都市計画変更の目途は立っています。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

引き続き、事業者である広島県に対し、広島市東部地区連続立体交差事業推進の提案活動を行います。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、要因は事業の大幅な見直しに時間を要したことによるものです。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	南小学校青崎東線整備事業	事業番号	412103
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

南小学校青崎東線の道路改良工事を引き続き行うことで、整備済区間の供用を開始し、事業認可区間の整備を完了します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 南小学校青崎東線の整備事業を行います。 ・ 工事施工延長約100m	○ 南小学校青崎東線の整備事業を行いました。 ・ 工事施工延長約100m

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	整備延長(累計)	m	目標値	0	0	300	300	300
			実績値	0	200	300		
			達成状況	-	達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		供用開始して効果が現れるため、整備延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	50,189	16,498	0	30,200	0	3,491
決算	44,344	16,498	0	24,900	1,141	1,805

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

計画どおり事業を推進し、整備が完了したため、目標値を達成できました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業完了
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

事業認可区間の整備が完了したため、事業完了とします。なお、事業認可区間外の未整備区間については、広島市東部地区連続立体交差事業の進捗に合わせ、広島県等と協議し、事業を計画的に推進します。

作成担当課長

都市整備課長 礒亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

事業認可区間の整備が完了し、目標値達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業完了
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

事業認可区間の整備が完了したため、事業完了とします。なお、事業認可区間外の未整備区間については、広島市東部地区連続立体交差事業の進捗に合わせ、広島県等と協議し、事業を計画的に推進します。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業完了
方向性を踏まえた今後の展望	事業の目標を達成したため、事業を完了することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	県施行街路事業負担金事業	事業番号	412104
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

広島県が施行する街路事業（青崎池尻線）に対し、地元負担金を支出します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 広島県が施行する都市計画道路事業（青崎池尻線）に対し、負担金を支払うことで早期整備を促進し、交通ネットワークの円滑化を図ります。	○ 広島県が施行する街路事業（青崎池尻線に係る用地補償費等）に対し、負担金を支払いました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の整備延長 (累計)	m	目標値	0	0	0	350	350
			実績値	0	0	0		
			達成状況	-	-	-		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		県事業への負担金を支出する事業のため、整備延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	28,381	0	0	25,500	0	2,881
決算	2,745	0	0	2,300	281	164

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年7月豪雨災害の影響により、県施行街路事業（青崎池尻線）が一時中断したため、翌年度へ繰り越しました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

県施行街路事業（青崎池尻線）の早期完成に向けて、広島県に対し継続して要望を行います。

作成担当課長

都市整備課長 礒亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

用地取得が計画どおりに進んでいない状況から、令和元年度目標が未達成となる可能性があります。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

利便性、快適性の向上を図るため、引き続き広島県に対し、県施行街路事業（青崎池尻線）の早期完成に向けた要望を行います。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	引き続き事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	補助街路整備事業	事業番号	412106
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

災害に強いまちづくりと安全で良好な住環境の確保を目的に、補助街路みくまり北小学校線（2期）の整備を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ みくまり北小学校線（2期）の整備事業を行います。 ・用地取得費 2件 ・物件移転等補償費 2件	○ みくまり北小学校線（2期）の整備事業を行いました。 ・用地取得費 2件 ・物件移転等補償費 2件

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	整備延長(累計)	m	目標値	650	650	700	700	700
			実績値	650	650	650		
			達成状況	達成	達成	未達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		供用開始して効果が現れるため、整備延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	103,832	56,533	0	42,200	0	5,099
決算	70,243	37,900	0	29,000	0	3,343

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年度は活動計画どおり用地取得と物件移転等の補償を実施できましたが、過年度の国の交付金の内示率が低く実施計画どおりの事業の進捗が図れていないため、目標値未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

交付金の内示率に事業の進捗が左右されることから、交付金の確実な配分について国や広島県に働きかけます。また、計画よりは1年遅れるものの、令和元年度末の完成を目指します。

作成担当課長

都市整備課長 礒亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

過年度において実施計画どおりの事業進捗が図れていないため、目標値未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

交付金の内示率に事業の進捗が左右されることから、交付金の確実な配分について国や広島県に働きかけます。また、計画よりは1年遅れるものの、令和元年度末の完成を目指します。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	道路新設改良事業	事業番号	412107
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

住民の暮らしに密着した、鶴江鹿籠線（本町地区）の歩道改良工事、みくまり11号線、浜田8・17号線、柳ヶ丘48号線、八幡8号線の道路改良工事を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 生活道路の拡幅や歩道改良を行います。 ・ 鶴江鹿籠線（本町地区）歩道 L=70m ・ みくまり11号線 L=50m ・ 浜田8号線 L=40m ・ 浜田17号線 L=70m ・ 柳ヶ丘48号線 L=60m ・ 八幡8号線 L=40m	○ 生活道路の拡幅や歩道改良を行いました。 ・ 鶴江鹿籠線（本町地区）歩道 L=54m ・ 浜田8号線 L=45.6m ・ 浜田17号線 L=128.1m ・ 柳ヶ丘48号線 L=113.6m

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の整備延長 (累計)	m	目標値	404	795	1,195	1,590	2,000
			実績値	361	562	903		
			達成状況	未達成	未達成	未達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		事業の進捗状況を把握するため、整備延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	50,000	17,050	0	29,600	0	3,350
決算	37,879	17,848	0	17,700	0	2,331

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年7月豪雨災害の影響で計画どおりの整備ができなかったため、目標値未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

国の交付金の内示率に事業の進捗が左右されることから、交付金の確実な配分について国や広島県に働き掛け、目標値達成を目指します。

作成担当課長

都市整備課長 礒亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年7月豪雨災害の影響で計画どおりの整備ができなかったため、目標値未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

住民の暮らしに密着した歩道や生活道路を整備することで、便利で活力と賑わいにあふれるまちづくりに寄与することから、引き続き目標達成に向けて、事業を継続することとします。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、要因は国費の予算割れによるものです。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	狭あい道路整備等促進事業	事業番号	412108
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

重点密集市街地（本町三丁目地区）における狭あい道路の解消のため、町道の拡幅整備を促進します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 家屋の建替えや改築等にあわせ、道路幅員4mを確保するためにセットバック部分の土地を買取り、拡幅整備することで、消防活動困難地域の解消を図ります。 ・ 件数2件	○ 家屋の建替えや改築等にあわせ、道路幅員4mを確保するためにセットバック部分の土地を買取り、拡幅整備を行いました。 ・ 件数 2件

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の整備延長 (累計)	m	目標値	30.0	60.0	90.0	120.0	150.0
			実績値	34.1	52.9	99.3		
			達成状況	達成	未達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		事業の進捗状況を把握するため、整備延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	8,000	4,000	0	3,600	0	400
決算	8,768	4,300	0	3,800	0	668

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

活動計画どおり事業が実施できたため、目標値を達成できました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

平成30年度末までの時限措置となっていた国の交付金について、令和5年度まで延伸される方針となったため、次年度以降も引き続き事業を継続します。

作成担当課長

都市整備課長 礪亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

活動計画どおり事業が実施できたため、目標値を達成できました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

防災機能向上のため、令和5年度まで延伸される方針となった国の交付金（財政支援）の恒久化について、引き続き、要望します。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	コミュニティバス運行事業	事業番号	412109
担当部署名	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	1 計画的な都市整備の推進		
単位施策	2 都市施設の整備		

2. 事業概要

町内の南北を結ぶバス路線「つばきバス」を引き続き運行し、公共施設との接続を図り、住民生活の利便性を確保します。また、つばきバス停留所の整備を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ イオンモール広島府中を起点に、「つばきバス」を運行します。なお、年末年始もダイヤを変更して休まず運行します。 ・ 左回り 1日8便（日・祝は7便） ・ 右回り 1日8便 ○ つばきバスのバス停にシェルターを設置し、利用環境の向上を図ります。（1か所） ○ 今年度策定予定の「地域公共交通網形成計画」において、「つばきバス」の路線等のあり方について検討します。	○ イオンモール広島府中を起点に、「つばきバス」を運行しました。なお、年末年始もダイヤを変更して休まず運行しましたが、平成30年7月豪雨災害の影響により、7月に数日間運休となりました。 ○ つばきバスの空城山公園入口バス停にバスシェルターを設置しました。 ○ 平成30年7月豪雨の影響により、「地域公共交通網形成計画」の策定までは至りませんでした。が、「つばきバス」の路線等のあり方についての検討に着手しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	乗客数	人	目標値	188,780	189,520	190,260	191,000	191,000
			実績値	184,364	190,293	185,471		
			達成状況	未達成	達成	未達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		利用者のニーズや交通ネットワークの維持・発展のため、乗客数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	49,068	0	222	0	0	48,846
決算	49,697	0	455	0	0	49,242

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年7月豪雨災害の影響により、左回り29便、右回り30便が運休となったことが主な要因となり、目標値未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

引き続き、つばきバスを運行するとともに、利用環境の向上を図ります。また、「地域公共交通網形成計画」において「つばきバス」の路線等のあり方について検討します。

作成担当課長

都市整備課長 礒亀 智

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成30年7月豪雨災害の影響により、複数便運休となったことが主な要因となり、乗客数が昨年度及び目標値を下回り、未達成となりました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

住民生活の利便性を確保するため、引き続き、事業を継続することとします。また、「地域公共交通網形成計画」において「つばきバス」の路線等のあり方について検討します。

作成担当部長

建設部長 井上 貴文

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。